

戦争立法など安倍暴走ストップ!

ムダ使い・大型開発は中止し くらし第一の区政へ



予算特別委員会での予算組み換え案の内容

事業名	増額	減額
特養ホーム建設費助成(30人規模×10カ所)	10億	
高齢者医療費助成(外来窓口負担半額)	23億6248万	
出産子ども一時金(1人5万円)	2億8230万	
認可保育園建設費(80人規模×20カ所)	16億2000万	
ものづくり経営革新緊急助成	2億7500万	
中小企業の後継者支援(1人200万円×500人)	10億	
議員の海外親善訪問調査等の中止		▲1955万
同和対策事業の廃止		▲523万
新空港線積立基金積立金の廃止		▲5億 327万
新空港線の整備促進事業の廃止		▲1599万
羽田空港沖合展開跡地利用の推進の廃止		▲909万
羽田空港跡地利用の推進の廃止		▲8077万
京急関連駅周辺のまちづくり事業の廃止		▲58億 824万
合計	65億3978万	▲64億4214万

第1回定例会議が2月24日から3月12日まで開かれ、新年度予算審議を行いました。党区議団は、安倍内閣の暴走政治から、平和、くらし、営業を守る区政に転換するよう、求めました。また、新年度予算に對して編成替えを提案しました。

くらし支援のため 大型開発中止の提案

日本共産党大田区議団
大田区 蒲田5-13-14
TEL 03-5744-1477
FAX 03-3730-3447
E-mail kugidan@jcp-ota.jp
ご意見・ご要望をお寄せください。

みなさんとの共同で 新年度予算で実現

- 認可保育園新設(4カ所予定)
- 保育士確保のために宿舍借り上げ支援
- 認証保育所保護者負担軽減補助の増額
昨年2月に、党区議団が増額する条例を提案しましたが、自民・公明・民主などの反対で否決されました。
- 障がい者総合サポートセンター第2期工事
大森医師会館跡地に、重度の方に対応できる緊急一時保護の入所施設の建設等、支援体制の充実
- さわやかサポート(包括支援センター)の新設
21カ所目が田園調布に新設されます。
- 特養ホームの整備(矢口3丁目、30床)
- 分譲マンションの部分への耐震化助成の拡大
ピロティ部分の耐震診断、改修設計、改修工事への助成
- 防災チェックブックや防災地図の全戸配布など

提案では、特養ホームを待機者1500人に対して、まず300人分整備すること。高齢者への外来医療費に半額補助すること。出産子ども一時金を第1子から実施。認可保育園の待機児童では、新年度予算には認可保育園4園増設が盛り込まれましたが、4月入所できなかった児童数は1708人にもなります。不足している認可保育園1600人分増設すること。区内中小企業へ支援として、後継者支援で給与の一部200万円を500人へ補助を実施。これらの実現のために、不要不急の大型開発を中止し、子どもを産み・育てやすい環境、安心して年を重ねられ、区内ものづくりへの支援で、住み続けられる大田区にするための提案です。



福井りょうじ
保健福祉副委員長
スポーツ・観光推進特別委員
Tel.6421-9539



佐藤 伸
地域・産業委員
防災・安全対策特別委員
Tel.3298-6362



清水菊美
保健福祉委員
交通問題対策特別委員長
Tel.3766-2630



金子悦子
都市・環境委員
交通問題対策特別委員
Tel.5711-0350



黒沼良光
総務財政委員
羽田空港対策特別委員
Tel.3735-6467



すがや郁恵
子ども文教委員
スポーツ・観光推進特別委員
Tel.3768-5844



藤原幸雄
子ども文教委員
防災・安全対策特別委員
Tel.3742-2936



和田正子
総務財政委員
交通問題対策特別委員
Tel.3759-6579



大竹辰治
地域・産業委員
羽田空港対策特別委員
Tel.3735-2611

区政ごへんしの
相談はお気軽に

大規模開発推進で くらしに圧迫の予算



京急蒲田西口駅前再開発

2015年度予算は2501億円余で前年度比3・3%、80億円余増額となりました。

まず、予算編成方針で、「限りある資源である『ヒト、モノ、カネ』について、『選択と集中』に取り組み」として、新空港線「蒲線」の整備で、新年度も5億円余を積み立てるなど、大規模開発事業を本格的に推進する予算になっています。

また、これら大規模開発事業が予算を圧迫し、区民のくらし・福祉を切り詰めており、4年間で100以上の事業を廃止・縮小に続き、新年度も事業の廃

止・縮小がさ
れているこ
と。

さらに、行
政の責任で行
う管理・運営
・業務を民間
委託などすめ
て、非正規雇
用をつくりだ
し、デフレ不

況に追い打ちをかけて
いることなどで反対し
ました。

予算審議などで、区
民のくらしを守る日本
共産党と、新空港線
「蒲線」など大型開
発推進、区民負担増を
すすめる自民・公明・
民主党のオール与党の
違いが明らかになった
議会でした。また、国
保・介護保険料の値上
げに、自民・公明・民
主は賛成しました。

議員の費用弁償（交通費） 廃止条例を提案

「政治とカネ」の問
題が鋭く問われていま
すが、区議会には「報

酬の二重取り」と批判
される、議員が本会議
や委員会に出席した際
の費用弁償（交通費）
があります。

東京23区では4区が
廃止するなど、多くの
自治体で廃止・削減が
すすんでいます。大
田区議会は依然1日3
000円が支払われて
います。党区議団は廃
止する提案を行いまし
た。

各区の費用弁償額

4000円	港
3000円	文京・江東・大田・中野・豊島・練馬・足立・葛飾・江戸川・板橋
2500円	中央・新宿
2000円	品川・目黒・渋谷・北
実費相当額	千代田・世田谷
廃止(0円)	台東・墨田・杉並・荒川

自民・公明・民主の
反対で否決されました
が、党区議団は引き続
き議会改革に取り組ん
でいきます。

憲法や子どもの権利条約 にもとづいた教科書を

今年、2016年
度に採用する中学校の
教科書の採択が行われ
ます。

4年前に大田区は、
東京23区で唯一、日本
の侵略戦争だった太平
洋戦争を民族解放の正
しい戦争だったと教え
る歴史教科書や、福島
第1原発が大変な事故
を起こしたのに原発を
安全だとする公民の教
科書を採択しました。

うな大人に育っては困
る」など心配していま
す。

大田区の子どもたち
には、教育は子どもた
ちのためにあるという
立場にたち、憲法や子
どもの権利条約にもと

新空港線「蒲線」整備計画 はきっぱり中止を！

区長に緊急要望（3月25日）

ばれ、大田区の新空港
線「蒲線」は入りま
せんでした。

新空港線は東急多摩
川線の全駅を通過する
だけで、沿線住民の利
便性は向上しません。

また、1月発表の新
大田区案では、東急線
が京急蒲田駅まで延伸
し、羽田空港まで乗り
入れることが提案され
ていますが、乗客の8
〜9割は池袋や渋谷方
面から直通で来るなど
大田区を通過する利用
者で、区内の活性化は
保障されません。

マスコミなどで報道
された「採算や建設費



東京都は3月6
日、都内で優先して
整備すべき鉄道5路
線を発表しました
が、「JR東日本羽
田アクセス線」が選



づいた教科書で学んで
ほしいと思います。
（第1回定例会和田正
子区議の代表質問）

区民アンケート結果の詳細は、
区議団ホームページを
ご覧ください

<http://kugidan.jcp-ota.jp/>
または「日本共産党大田区議団」
で検索



が不明」「整備主体
が未定」ということ
は、対応した副区長
も認めました。

党区議団は、この
ような実現不可能な
整備計画は中止し、
20億円の積立金はや
めて、認可保育園や
特養ホームの増設、
高齢者の医療費無料
化や国民健康保険
料、介護保険料の引
き下げなど、区民施
策に使うことを求め
ました。